

協会だより

■試験成績検討会

●平成29年度リンゴ・落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会

日時：平成30年1月29日（月） 11:00～17:00

場所：ホテルラングウッド

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5

TEL 03-3803-1234

■人事異動

平成29年12月5日付

退職 研究所千葉支所

今井 雄介

研究会等

●研究会「雑草イネ・漏生イネ防除研究の現状と課題2017」

日時：平成29年12月20日（水） 14:30～16:30

場所：秋葉原UDX 4F (UDXギャラリーネクスト2)

〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1

研究会の内容：

(1)雑草イネ・漏生イネ研究の現状と農食事業における
取り組み

内野 彰（農研機構 中央農業研究センター）

(2)蒸気処理防除機による水稻収穫後の雑草イネ防除

浅井元朗（農研機構 東北農業研究センター）

(3)ドローン空撮画像を利用した雑草イネ発生圃場の検出
技術

渡邊 修（信州大学）

申込みおよび詳細：

<http://www.naro.affrc.go.jp/event/list/2017/11/078187.html>をご覧ください。

編集後記

今年の米の作況指数が12月5日に発表され、「平年並み」の100と確定されました。今年も気候不順が続いていましたが、平年並みの生産を上げているのは生産技術の進歩でしょうか。

12月号はニホンナシの発芽不良についての特集です。地球温暖化の影響が農業生産の現場に現れてきていますが、2010年頃からニホンナシでみられる発芽不良もその一つと見られています。この特集では現在までに得られている知見を基に、発芽不良の要因について、冬高温や冬季の窒素施肥の影響、そして樹体管理や冬期の施肥管理の仕方による被害の軽減方法を解説いただきました。

12月号の連載は長田敏行先生の担当となりましたが、イチョウの性転換の話です。第10回ではオハツキイチョウについての話でしたが、今月は著者らが行った性転換の機構解明についての話です。

（編集子）

植調第51巻 第9号

■発行 平成29年12月14日

■編集・発行 公益財団法人日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東1丁目26番6号
TEL (03)3832-4188 FAX (03)3833-1807

■発行人 宮下 清貴

■印刷 (有)ネットワン

© Japan Association for Advancement of Phyto-Regulators (JAPR) 2016

取 扱 株式会社全国農村教育協会
〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6（植調会館）
TEL (03)3833-1821